

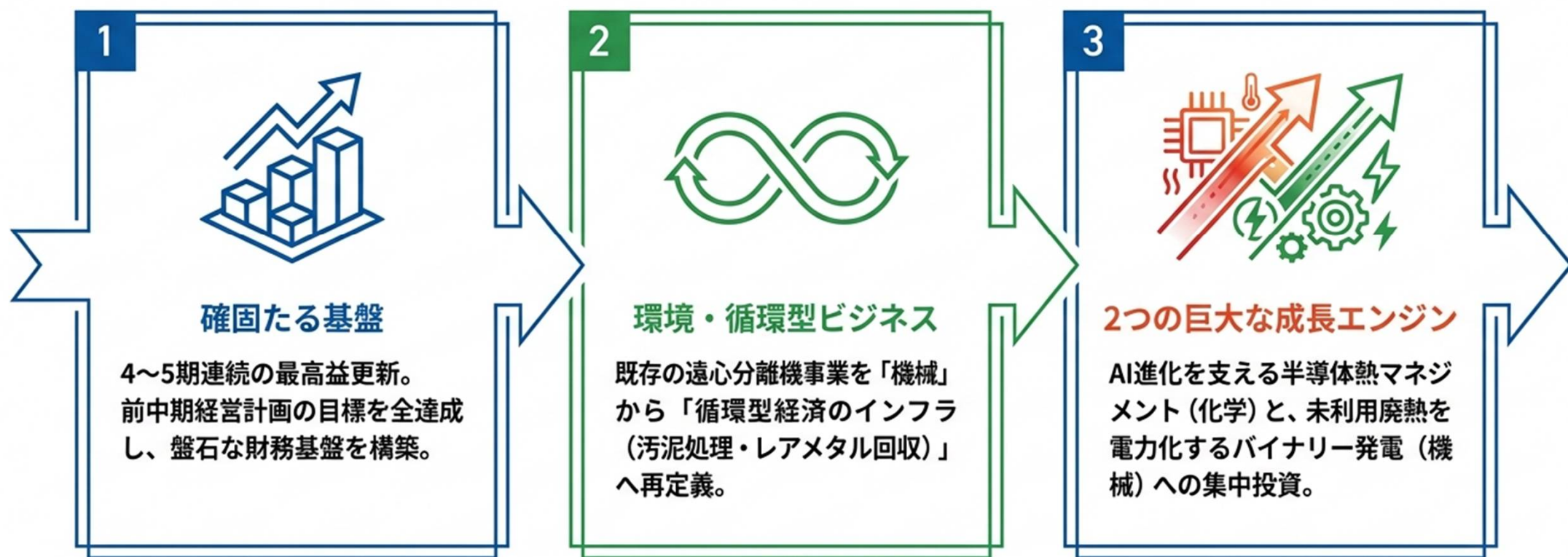


新たな未来の創造：持続可能な成長へのトランスフォーメーション

連続最高益を基盤に、AI半導体・環境・エネルギー分野の次世代リーダーへ

巴工業株式会社

戦略の全体像：伝統的事業から次世代の高成長企業へ



業績モメンタム：連続最高益と中期経営計画の超過達成

売上高

593億円

目標 570億円を突破
(2期連続最高更新)

営業利益

53.5億円

目標 49.6億円を突破
(5期連続最高更新)

ROE

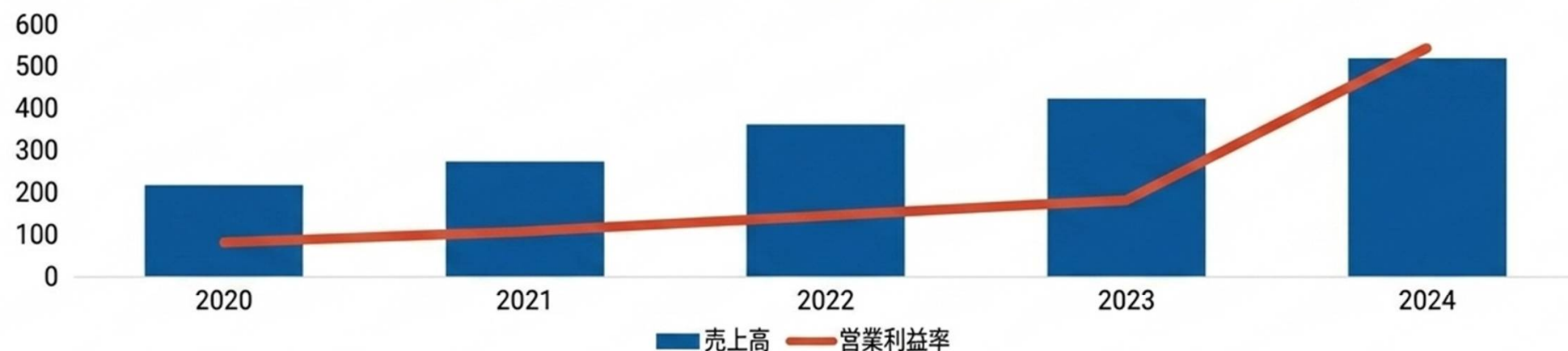
9.4%

目標 8.9%を達成

PBR

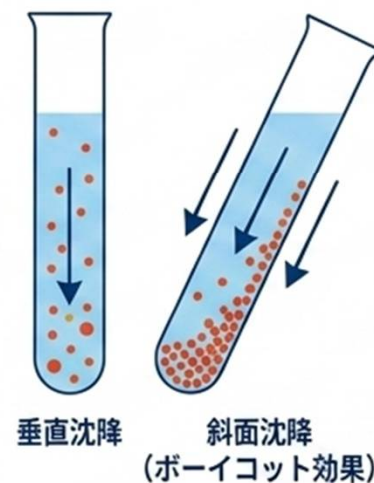
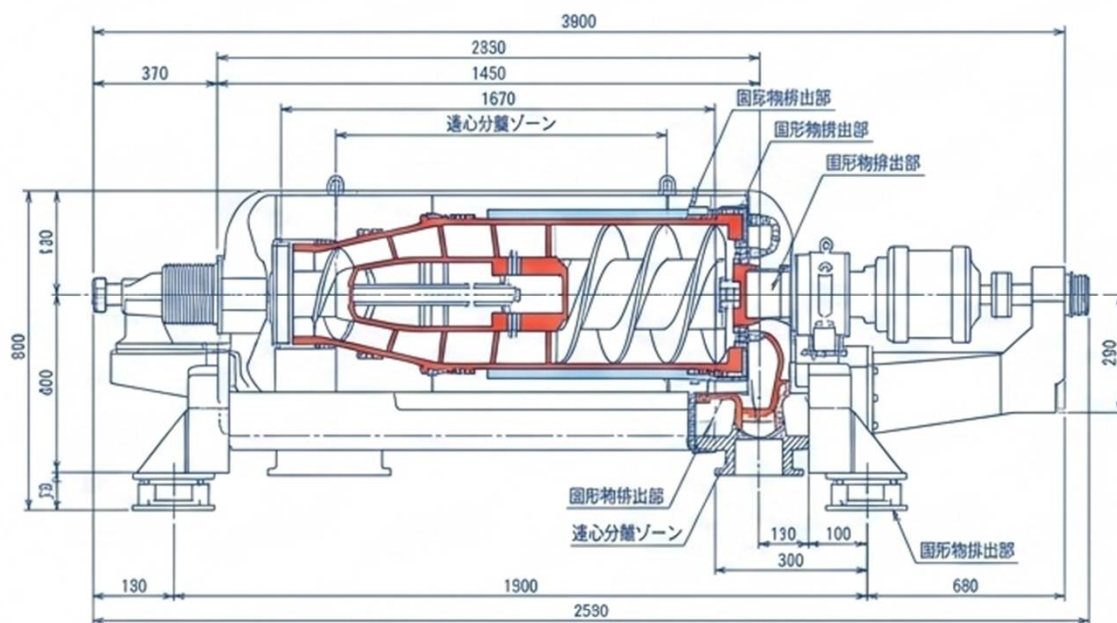
1.11倍

目標 1倍超を達成



収益力の抜本的向上により、次世代成長エンジンへの積極投資が可能に。

コアテクノロジー：世界をリードする遠心分離技術

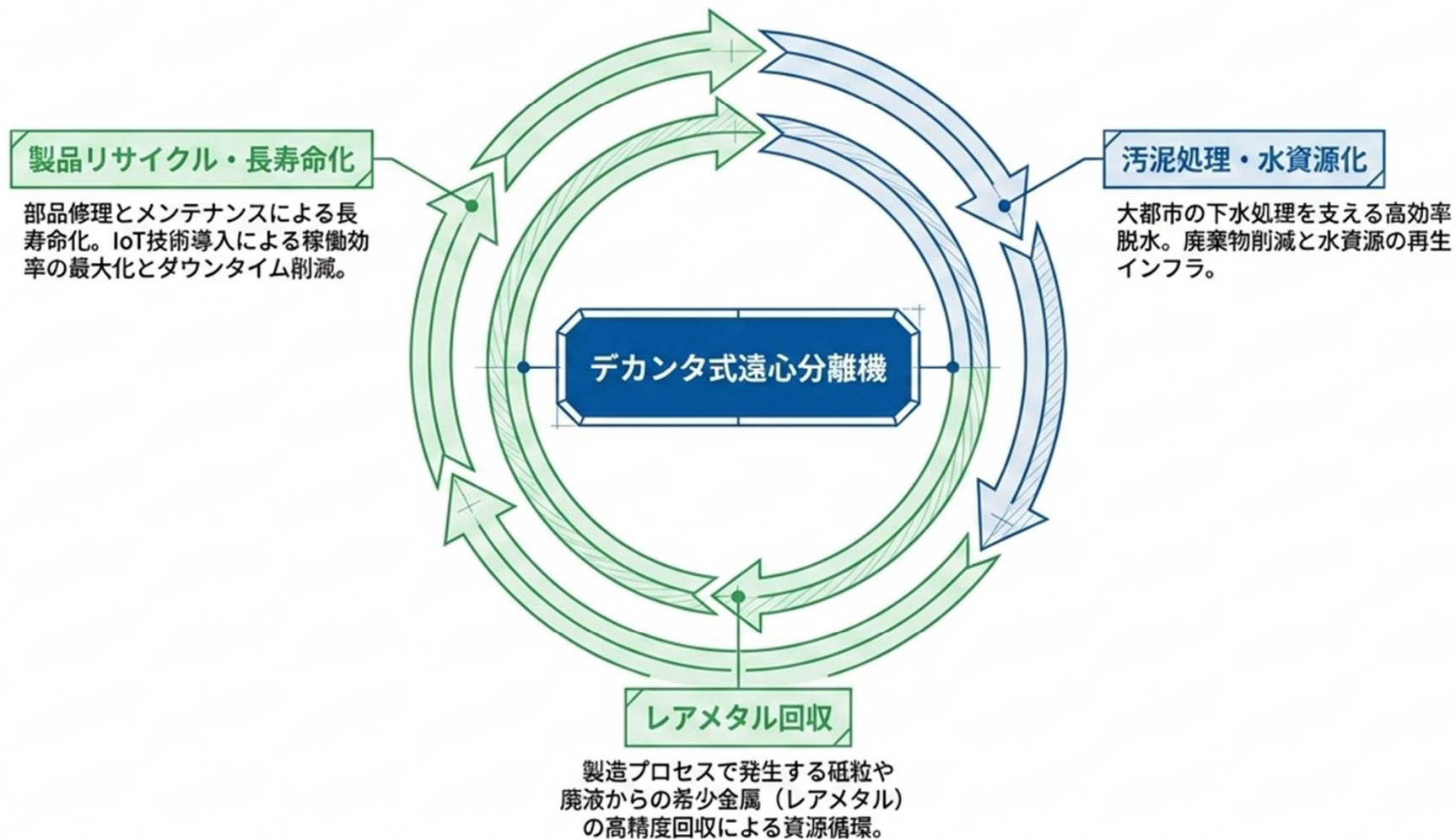


最大15,000~16,000Gの
超高遠心力による
圧倒的な分離性能

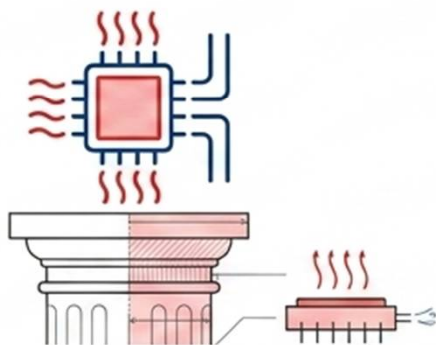
スラリーを
「軽液・重液・固形物」へ
瞬時に3相分離する
高度な技術力

下水・石油化学分野における
圧倒的な国内シェアと、
世界18,000台以上の納入実績

循環型経済の心臓部へ：環境配慮型製品群の進化

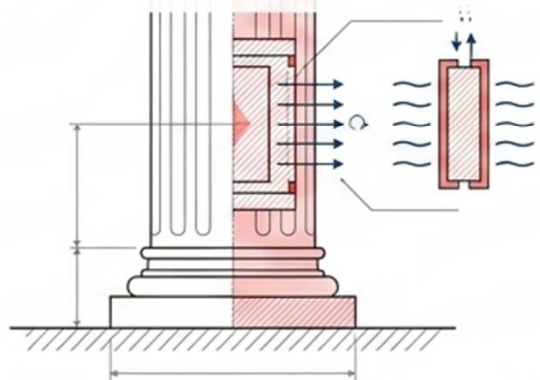


次なる飛躍：2つの巨大な未来成長基盤



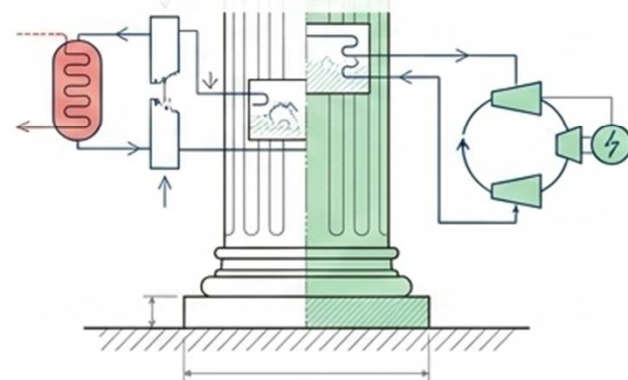
【化学工業製品セグメント】

第1の柱：AI半導体向け「**熱マネジメント**」ソリューション
限界を迎えるAIの発熱問題を解決。

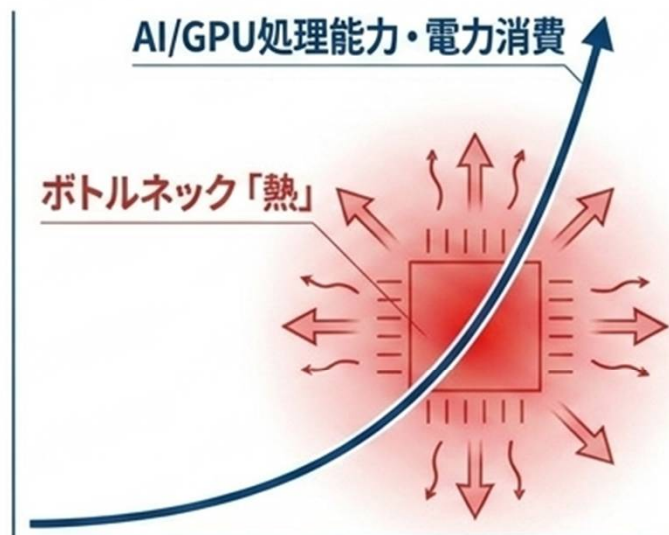


【機械製造販売セグメント】

第2の柱：未利用廃熱を電力化する「**バイナリー発電**」
分散型エネルギー市場の開拓。

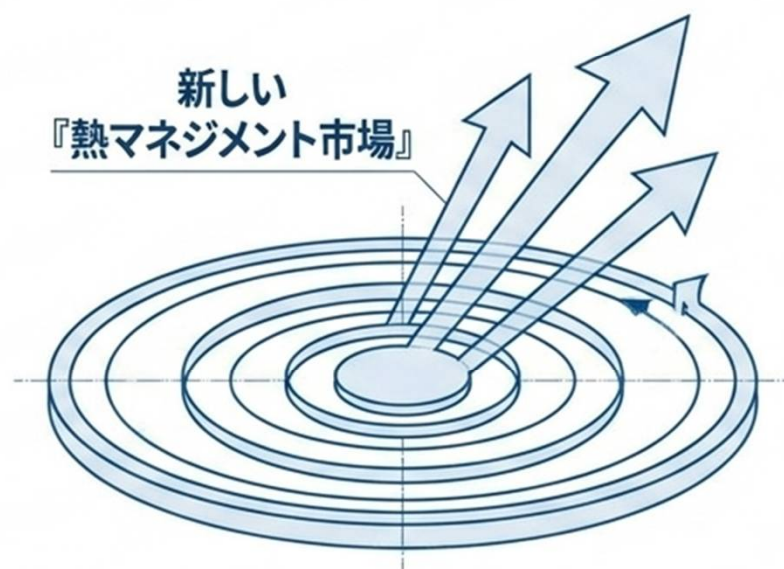


第1の柱（半導体）：AI進化のボトルネック「熱」を制する



爆発的に増加するAI・データセンターの消費電力と発熱量。

従来の冷却技術では限界に達し、熱対策がAI進化の最大のボトルネック化。



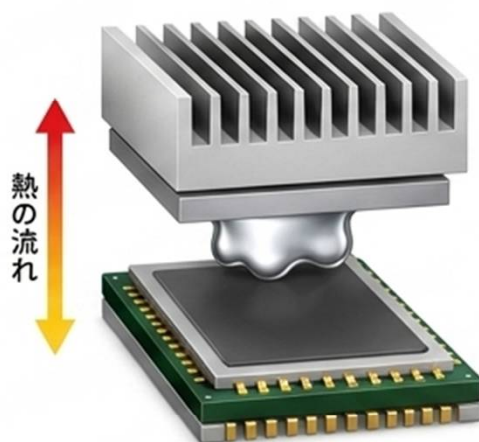
この熱問題が全く新しい数兆円規模の『熱マネジメント市場』を創出。
巴工業は、高付加価値な先端材料でこの課題に選択的参入を果たす。

AI向け先端熱マネジメント・マトリクス

チップ密着冷却

Ga系液体金属TIM

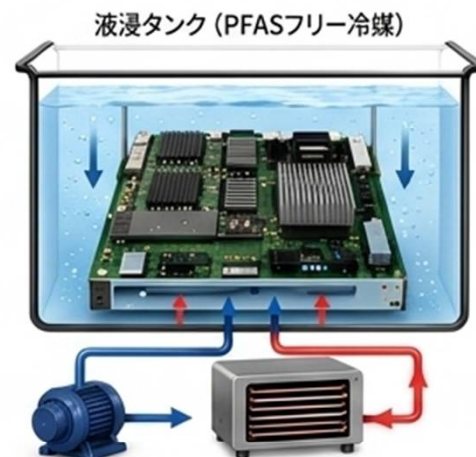
GPUの隙間を埋めて
超高効率で熱を逃がす。



液浸冷却

PFASフリー液浸冷媒

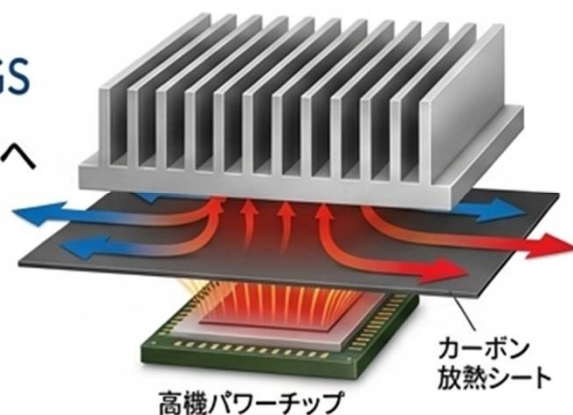
サーバー全体を直接冷却し、
次世代環境規制にも対応。



面方向の放熱

カーボン放熱シート/PGS

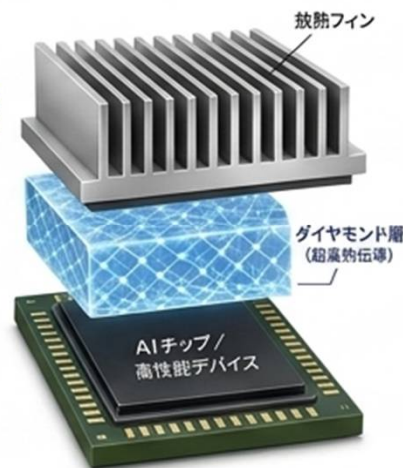
発熱部からヒートシンクへ
熱を広範囲に拡散。



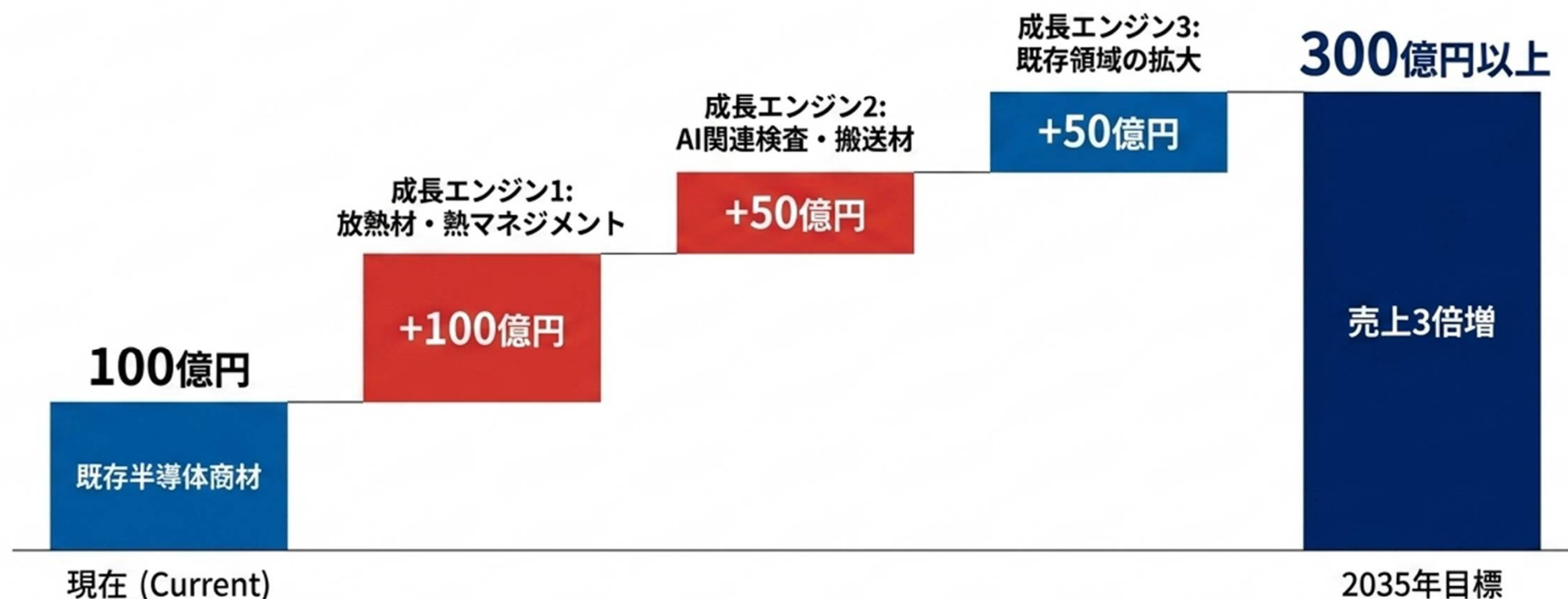
超高熱伝導基板

窒化アルミ (AlN) & ダイヤモンド層

究極の放熱性能を誇る新素材。



半導体関連事業の成長トラジェクトリー



10年後に売上300億円を突破する当社の最重要成長ドライバー。

第2の柱：未利用廃熱を電力化する「THERMAECO」

【Concept】

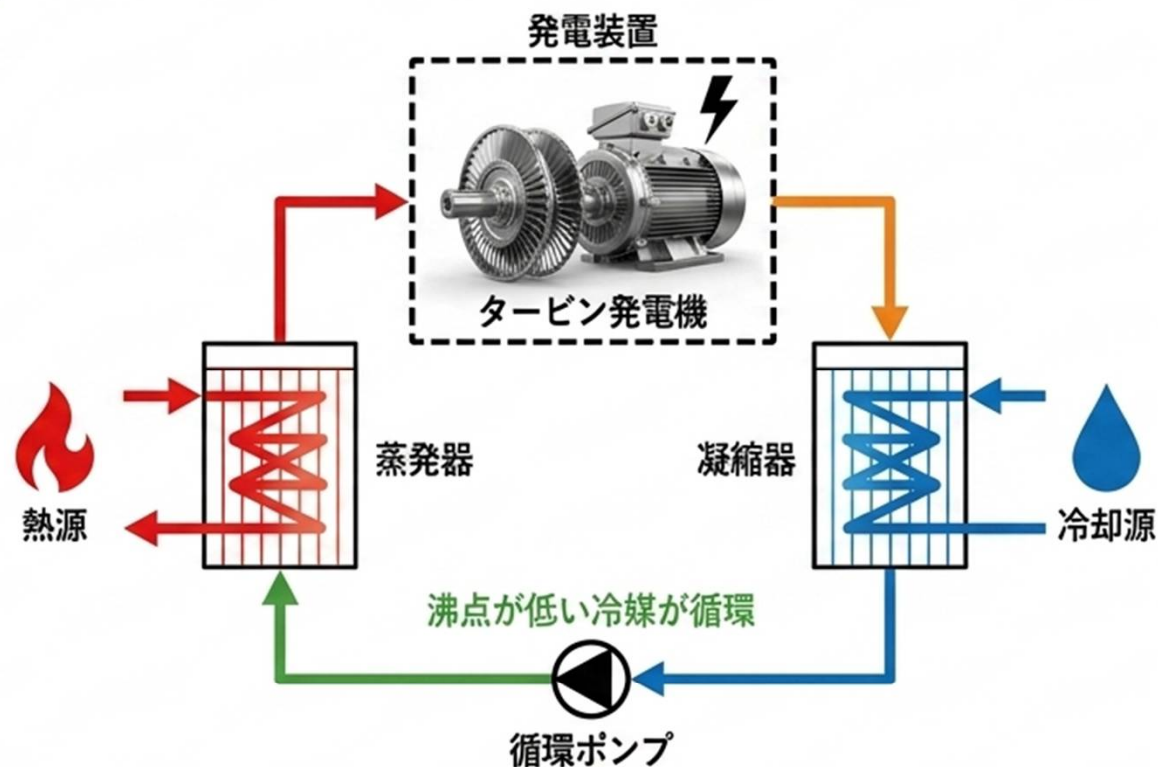
新ブランド『THERMAECO（サーマエコ）』展開。
日本に眠る巨大な未開拓市場「低温廃熱」をターゲットとする分散型エネルギー戦略。

【Mechanism】

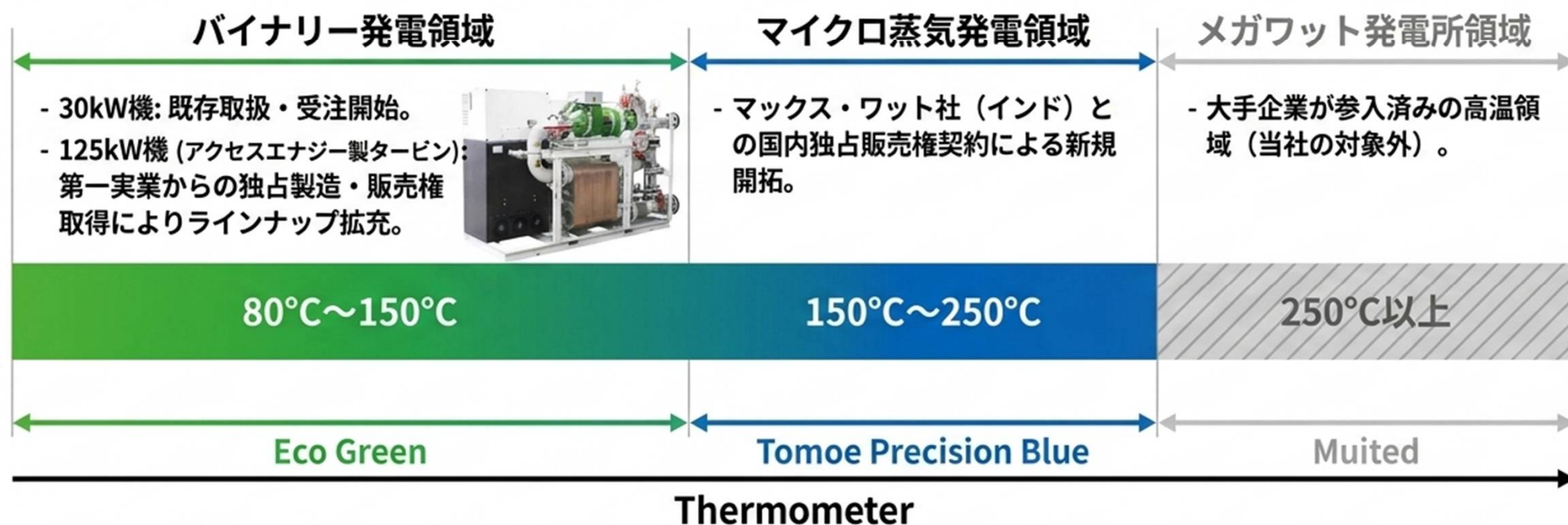
沸点の低い冷媒（ORC技術）を活用し、従来の発電機では利用不可能だった低温の廃熱（工場廃熱、ごみ・下水焼却炉）から高効率に電力を生み出す。

【Synergy】

当社デカンタ型遠心分離機の主力市場（下水・ごみ焼却炉）の顧客基盤をそのまま活用できる強力なシナジー。



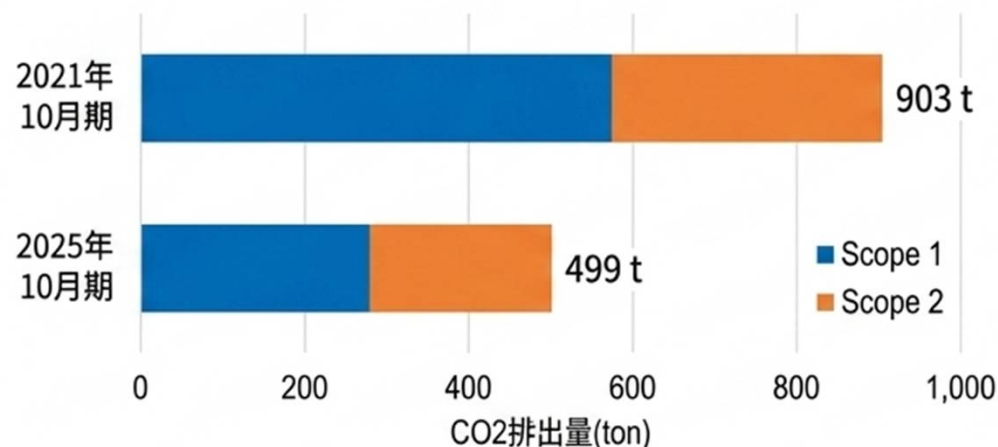
ターゲット市場：250℃未満の未開拓ニッチ領域



「低温×小型×実装力」による明確な差別化。

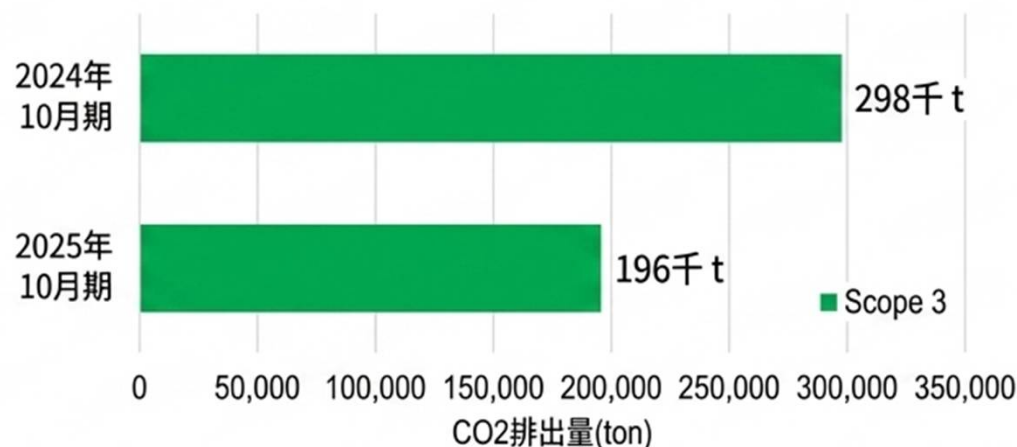
サステナビリティ経営：圧倒的な脱炭素目標の実現へ

Scope 1 & 2（自社排出）



2030年目標: 400tへ半減（2021年比 55%削減）。
巴マシナリーの再エネ電力転換により直接的削減を推進。

Scope 3（サプライチェーン）



2030年目標: 164,000tへ（2024年比 45%削減）。
サプライヤーとの連携強化と精緻化。

【The Dual Impact】

製品開発による「社会の脱炭素化（間接的削減）」と、
自社オペレーションの「直接的削減」の両輪を回す。